

(様式1)

平成17年度 事務事業評価表

記入年月日	平成17年4月21日		記入者		内線	5214
部 名	生涯学習部	課 名	生涯学習課		課長名	佐藤 清
事務事業名	市民文化祭					
予算上の事務事業名	市民文化祭					
1 総合計画における位置づけ			施策コード	16110		
基本目標	「学びあいあたたかさのある福祉文化都市」をめざして					
政 策 名	第6章 彩りのある市民文化を創造します					
基本施策名	第1節 多彩な市民文化の振興					事業開始年度
施 策 名	第1施策 豊かな市民文化の創造					昭和63年以前 ▼
2 実施根拠及び関連法令・条例等	社会教育法、芸術文化振興基本法					
3 個別計画の概要	概要					
計画名						
計画年次		年度～		年度		
4 事業形態の区分	啓発・広報・イベント ▼					
5 事業概要						
(1) 事業の目的(何のために行うのかまたはもたらしたい成果)						(2) 対象(誰、何)
市民が日頃の文化活動の成果を一堂に発表する機会、鑑賞する機会を設けることにより、市民文化の振興と向上を図る。					一般市民(一部の分野に年齢制限有り)	
(3) 平成16年度事業の内容(活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容(活動)なのか。						
絵画展、書展、写真展、文芸展、いけばな展、盆栽展、建築文化展、茶会、短歌会、俳句会、川柳会、現代詩の会、市民合唱祭、謡曲会、吟剣詩舞大会、邦楽演奏会、民謡大会、奇術大会、太鼓祭り、洋舞合同公演、ダンスフェスティバル(21分野)						
6 関連・類似事業や他市の状況	他自治体も同様の目的で実施している。					
7 事業費の推移	〔単位：千円〕					
年 度	平成14年度(決算)	平成15年度(決算)	平成16年度(決算見込)	平成17年度(予算)	平成18年度(見込)	
事 業 費	3,910	5,328	4,804	6,373	8,124	
一般財源	3,910	5,328	4,804	5,023	6,639	
受益者負担金	0	0	0	1,350	1,485	
その他の特定財源	0	0	0	0	0	
人件費の合計	8,390	8,010	7,263	7,190	5,752	
事業コスト合計(a)	12,300	13,338	12,067	13,563	13,876	
8 事業効率・・・(複数の事業で構成されている場合は、その中の主たる事業)						
主たる事業名	市民文化祭			対象名称(単位)	参加者数	
年 度	平成14年度(決算)	平成15年度(決算)	平成16年度(決算見込)	平成17年度(予算)	平成18年度(見込)	
事業コスト(主たる事業)	12,300	13,338	12,067	13,563	15,099	
対象数	2,284	2,383	2,824	1,421	1,421	
単位あたり経費(円)	5,385	5,597	4,273	9,545	10,626	
前年度比		1.04	0.76	2.23	1.11	

9 活動指標・・・実施した内容（活動）の数値化					
指標名 (単位)	参加者数	指標式と指標の説明		市民文化祭に出品、出演した人数 充実度を図る1つの目安とする	
	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度(目標)
実績	2,284.0	2,383.0	2,824.0		
目標	2,284.0	2,284.0	2,383.0	2,800.0	2,900.0
目標達成度	1.00	1.04	1.19		
10 成果指標・・・対象と意図の達成度を表す指標					
指標名 (単位)	団体への事務委譲	指標式と指標の説明		市で行う市民文化祭に関する事務の、基準となる年からの事務量の推移。	
	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度(目標)
実績	100.0	90.0	80.0		
目標	100.0	90.0	80.0	60.0	40.0
目標達成度	100.0	100.0	100.0		
11 個別評価					
(1) 妥当性の評価 【A：妥当である・B：妥当性に課題がある・C：妥当でない】					
A	<input type="checkbox"/>	法令等により実施することが義務付けられている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	法令等に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input type="checkbox"/>	公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 【A：有効である・B：有効性を高める余地がある・C：有効でない】					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input type="checkbox"/>	成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 【効率が良い・B：効率性を高める余地がある・C：効率が悪い】					
B	<input type="checkbox"/>	単位あたりの経費は適正である。			
	<input type="checkbox"/>	これ以上コスト節減の余地がない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力の導入の可能性 【有・無】					
有	<input checked="" type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方が経費の節減に繋がる。			
	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方が技術・知識面で優れている。			
	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方がサービス面で優れている。			
	<input type="checkbox"/>	民間では実施していない、または市が実施する方が優れている。			
12 総合評価					
(1) 自動判定結果					
	[]：良好な状態を維持する事業			
	[]：概ね良好な状況である事業			
	[]：見直しを行う必要がある事業			
	[]：抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業			
(2) 担当課の課長による評価（今後の方向性）			(3) 課長の評価に関する説明		
見直し	<input type="checkbox"/>	拡充・充実		パートナーシップ推進の観点から、市民と協働での開催や参加者の実費負担などの見直しを進めている。段階的に見直しは進んでいる。	
	<input type="checkbox"/>	現状維持			
	<input checked="" type="checkbox"/>	見直し			
	<input type="checkbox"/>	廃止			
13 成果の向上及び効率性を高めるための方策			14 課題として認識されたこと		
広報誌やホームページなどで周知するのみならず、学校などに積極的な参加の呼びかけをすすめていく。			17年度からの参加料の有料化に伴い、応募者の減少が予想される。文化祭の見直しが、規模縮小につながるような対策が今後必要とされる。		
15 二次評価					
(1) 行政評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント		
見直し	<input type="checkbox"/>	拡充・充実		担当課の課長による評価（今後の方向性）のとおり、見直しを進める。	
	<input type="checkbox"/>	現状維持			
	<input checked="" type="checkbox"/>	見直し			
	<input type="checkbox"/>	廃止			